

コースタイトル: 知多半島北部の歴史・文化を訪ねる

コースに適した時期に○がついています。詳細な時期指定が必要な場合は記載

春・夏・秋・冬 ○ 通年

月日や週・曜日の指定

日時	行程		
1	名古屋市内	岡田(知多市)	常福寺(大府市)
	8:30	9:30~10:40	11:10~11:40
		・岡田の古い街並み散策	・平清盛伝説を聞く
	————	げんきの郷(大府市)	———— JR大府駅 ===== JR尾張森岡駅
	11:50~12:35	12:51	12:53
		・昼食/足湯	
	村木砦址(東浦町)	———— 宇宙山乾坤院 ————— 緒川城址
	13:30	13:40	14:50
			・御大の方ゆかりの地
	————	矢勝川(阿久比町) 新美南吉記念館(半田市)
16:40		・新美南吉の世界を見学	
	・ごん狐の里を訪ねる		
.....	新美南吉の生家	———— 名古屋市	
17:30		18:20	
			※要事前調整
	バス	———— JR =====	徒歩

コースの問合せ先：岡田ゆめみたい

担当者名：勝崎芳雄

メール：k-yoshio@ma.medias.ne.jp

電話番号：0562-55-7753

FAX：0562-55-7753

〈コースの特徴・PRポイント〉

- ① 知多市岡田：江戸時代から昭和30年代まで知多木綿発祥の地として栄え、当時からたたずまいが残る街並みを街並みガイドと一緒に散策する。
- ② 大府市：常福寺で十日餅をいただき(実費)、平清盛伝説を聞く。
げんきの郷で知多の食文化“身土不二”と言われる食事をいただく。
げんきの郷の足湯で疲れを癒す。
- ③ 東浦町：19歳の織田信長が初めて鉄砲を使ったといわれる“村木砦址”を見学。
於大の方のゆかりの地、宇宙山乾坤院、緒川城址を訪ねる。
- ④ 阿久比町：矢田川沿いの彼岸花を見ながら、ごん狐の里へ。
- ⑤ 半田市：新美南吉の生家、新美南吉記念館の見学。

※各地区でボランティアガイドは事前予約が必要

《各種料金や受入条件等はコース作成当時のもので、変更されていることがあります。》

項目・内容・条件・注意事項・補足事項等	〈一人当たりの料金〉※消費税込 受入れ可否				
	個人料金	団体料金	受入可否	受入人数	テーマ分析
JR運賃	140				
十日餅	80				飲食
昼食	1,800				飲食
新美南吉記念館入場料	210	170	可		見学(学び)
合計料金	2,280				

★貸切バスなどの交通費や有料道路代、添乗員・バス乗務員費、保険は含まれていません

〈岡田の街並み〉



木綿蔵：国の登録有形文化財建造



岡田簡易郵便局：国の登録有形文化財建造



岡田No. 1のビューポイント



竹之内家の長屋門



岡田の発明王竹内虎王



高級料理旅館“榎”



常福寺



村木砦址



げんきの郷



足湯



十日餅



緒川城



身土不二(花かご膳)



矢勝川の彼岸花



宇宙山乾坤



新美南吉記念館



新美南吉生家